

KATARIBA Online



中央教育審議会 第108回生涯学習分科会

未来は、つくれる。

KATARIBA
Shape the Future

事例発表：居場所と学習機会を届けるオンラインの取り組み「カタリバオンライン」

令和2年度 6月17日(水)

認定特定非営利活動法人カタリバ 代表理事 今村 久美

カタリバは、2001年の設立以来、**地域・学校・家庭と連携しながら、**
子どもたちの心に火を灯すプログラムや居場所の運営を行ってきた教育NPO

1



サードプレイス型事業

放課後や学校外の居場所として地域のニーズや課題に合わせた10代のための施設を運営

#コラボ・スクール 被災地の放課後学校

- ① 岩手県大槌町 大槌臨学舎
- ② 宮城県女川町 女川向学館
- ③ 福島県広野町 双葉みらいラボ

#ユースセンター 中高生の秘密基地

- ④ 東京都文京区 b-lab

#ラーニングセンター 困難を抱える10代の安全基地

- ⑤ 東京都足立区 アダチベースcentral
- ⑥ 東京都足立区 アダチベースnorth
- ⑦ 島根県雲南市 おんせんキャンパス



プログラム提供型事業

学校や地域に10代の心に火を灯し意欲と創造性を育むプログラムを届ける

#出張授業カタリ場 心に火を灯す授業

#全国高校生マイプロジェクト 高校生主体の実践的探究PBL

40以上の団体・高校と連携し全国各地で実施

2

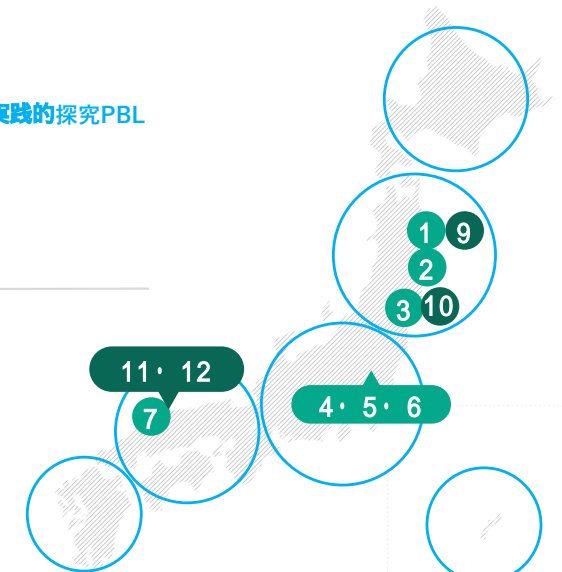


ハンズオン支援型事業

高校・行政の中に入り込み、探究的な学びのサポートや、地域の教育環境づくりを実施

#高校支援 教育魅力化支援

- ⑨ 岩手県立大槌高校
- ⑩ 福島県立ふたば未来学園高校
- ⑪ 島根県立三刀屋高校
- 島根県立大東高校



全国一斉休校を受け、学校に行けない子どもたちのために、
3月4日に開始した、居場所と学びを届けるオンラインフリースクール
全国(一部海外からも)の小中高生約1,800名が登録し、利用してきた

Web会議ツール Zoomを使い、オンライン上でどこからでも参加できる仮想教室をつくって運営



子どもたちはプログラムのスケジュールをみながら、1日の時間の使い方を自分で決める

05/29 カタリバオンライン スケジュール

*マークは本校生のお子さんにもおすすめです。

	リビング	パーク	アトリエ	スタジオ	グローバル	カフェ	スタディ
9:30~10:00	朝のサークルタイム ※初めての方はこちら						
10:00~10:30		インドのヨガの学校と病院をのぞいてみよう!		フィリピン人と英語で遊ぼう (英語初心者)	English Time by WAKU WORK (初級)		タブレット限定 AI学習「Qubens」 by(株)COMPASS 【対象】小中学生
10:30~11:00	フリートーク					フリートーク	
11:00~11:30		絵本の世界へようこそ! ゆったり楽しい時間の読み聞かせです♪	スペイン文化を体験! ~お祭り編~	ネタバなし! 鬼滅の刃を見てクイズに答えよう ~第6話~	語学教室 ~初心者大歓迎! 好きな字を書いて楽しもう~		福臨清化学院 (自習ルーム)
11:30~12:00							
12:00~12:30	お昼休みはリビングルームへ!						
12:30~13:00							
13:00~13:30		みんなでチアダンス! byアナ、アユ (小学生向け)		目指せ金メダル! スポーツクイズpart2	大学や学部選びについて語ろうWS (特・中・高生も参加可)	みんなで人狼ゲーム	福臨清化学院 (自習ルーム)
13:30~14:00							
14:00~14:30		のびのびヨガbyしゅんちゃん小学生対象		アニメまでのネタバなしあり! 鬼滅の刃を見てクイズに答えよう ~第6話~	English Time by WAKU WORK (中級)	カタリバ感謝祭実行委員会	福臨清化学院 (自習ルーム)
14:30~15:00							キャストさんにわからないところを質問できるよ
15:00~15:30		【英語準備プログラム】ギター&ウクレレとフラダンスを練習しよう ※誰でも参加可		【感謝祭準備プログラム】ひまちゃんのミュージックカード作り ※誰でも参加可	【世界交流プログラム】キルギスの子どもと友達になろう	フリートーク	
15:30~16:00							
16:00~16:30	夕方サークルタイム						
16:30~17:00							
17:00~17:30	クリエイティブクラブ	写真・動画クラブ	音楽クラブ				

子どもと保護者を支えるカタリバオンライン4つの特徴

朝と夕方のサークルタイム

(朝の会と夕方の会)

毎日朝は9:30から、夕方は16:00から行うサークルタイムでは、今日1日の過ごし方を自分で決めたり、1日の振り返りを実施。毎日決まった時間に行い、子どもたちの生活リズムを整える。



オンラインユースワーカー

カタリバが19年間子どもたちと関わってきたノウハウをいかし、「オンラインユースワーカー」が安心安全な居場所づくりを実施。一人ひとりの様子を見ながら意欲を引き出し、子どもたちをサポート。



多様な学びのプログラム

EdTech教育サービス等を活用した自主学習の時間や、ネイティブと話せる英会話教室、音楽やダンスや海外交流プログラムなど、多様な学びのプログラムを日々開催。その他「オンラインクラブ活動」なども実施。

音楽のプログラムを提供するボランティアの様子



保護者のサポート

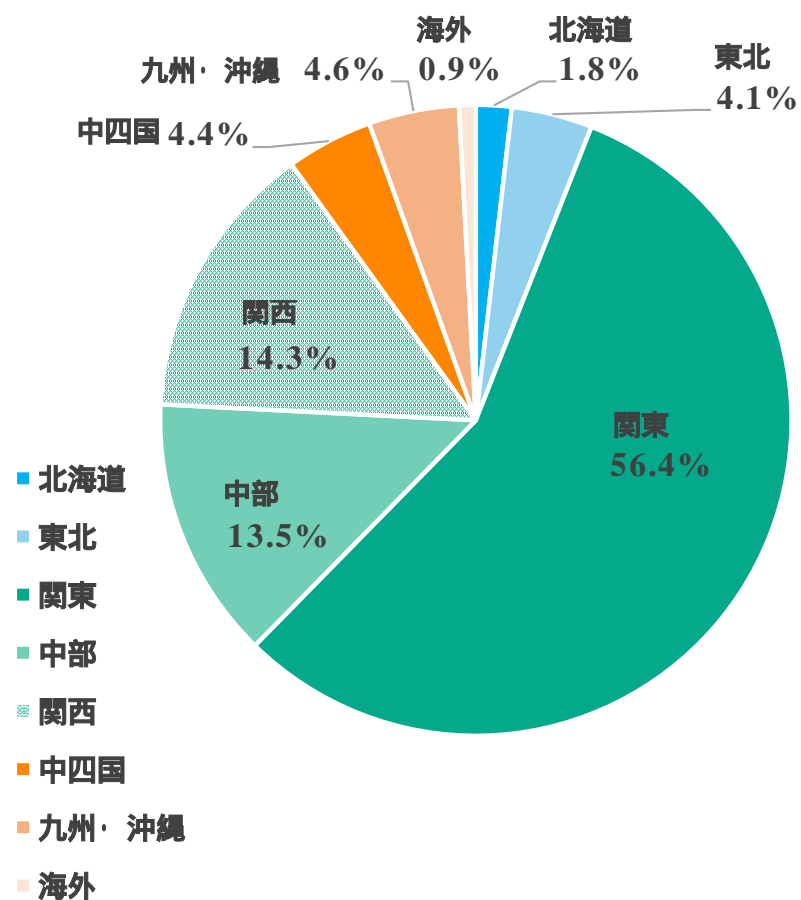
「オンライン保護者会」の開催や専門家に相談できる機会をつくるなど、保護者のサポートとなるプログラムの実施や情報発信も実施。

保護者向けの保健室だより

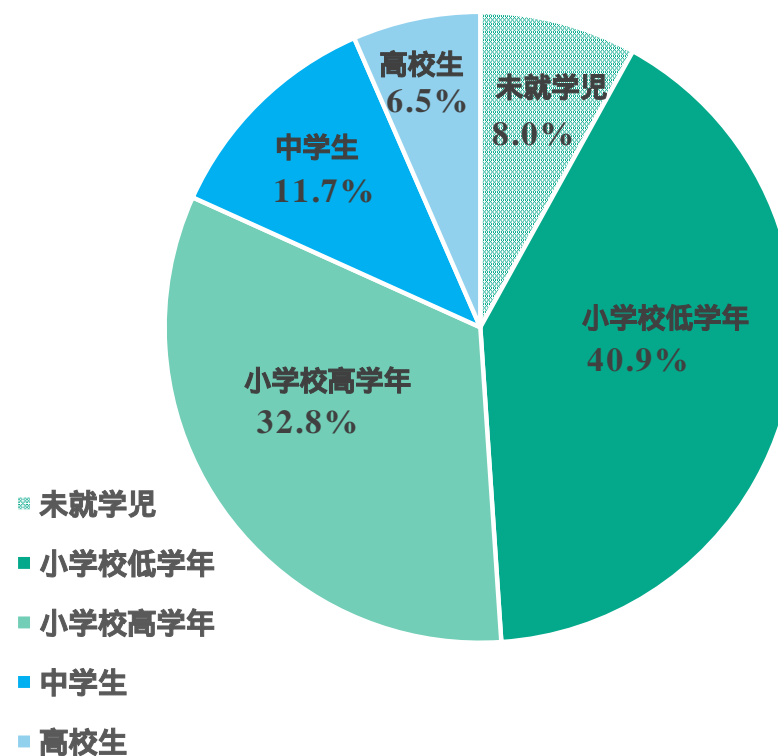


カタリバオンラインに会員登録している約1,800人の属性

利用者の居住地



利用者の学年



世界中の人々が自分の得意を持ち寄り、‘師匠’として子どもたちに関わったり、
クラブ活動を行うことで、多様な社会教育の機会を届けることができる

オンラインクラブ活動

オンライン顧問が伴走し、オンラインで出会った子どもたちが活動を行うオンラインクラブ活動。
オンラインだけで作詞作曲を行い、演奏と歌を合わせて音楽をつくるクラブ活動もうまれた。



子どもたちが作詞した歌詞

みんなでつくったうた

世界中が止まっても
いつものように朝がきて
どンドン今日が生まれていく
春に見つけた ごきげんな場所
集まれないけど集まろうよ
はなれていても感じ合える
約束しよう やさしい気持ち
どこにいても心をつなげたい
そしていつか
君の町で会えたらいいな

ぐーたらするのもいいけど
ひとりぼっちじゃつまらない
あしたは何を話そうか
君と出会った すてきな場所
集まれないけど集まろうよ
はなれていても支え合える
約束しよう 負けない気持ち
今はきっと大切なときだろう
そしていつか
君の町で会えたらいいな

オンラインだからこそ、地域だけに閉じずに、
世界中どこでも繋げた社会教育の機会を届けることができる

地方の公民館×フィリピン(英会話)



岩手県大槌町の公民館からカタリバオンラインに参加し、フィリピンと接続した英会話プログラムに参加する子どもたちの様子。

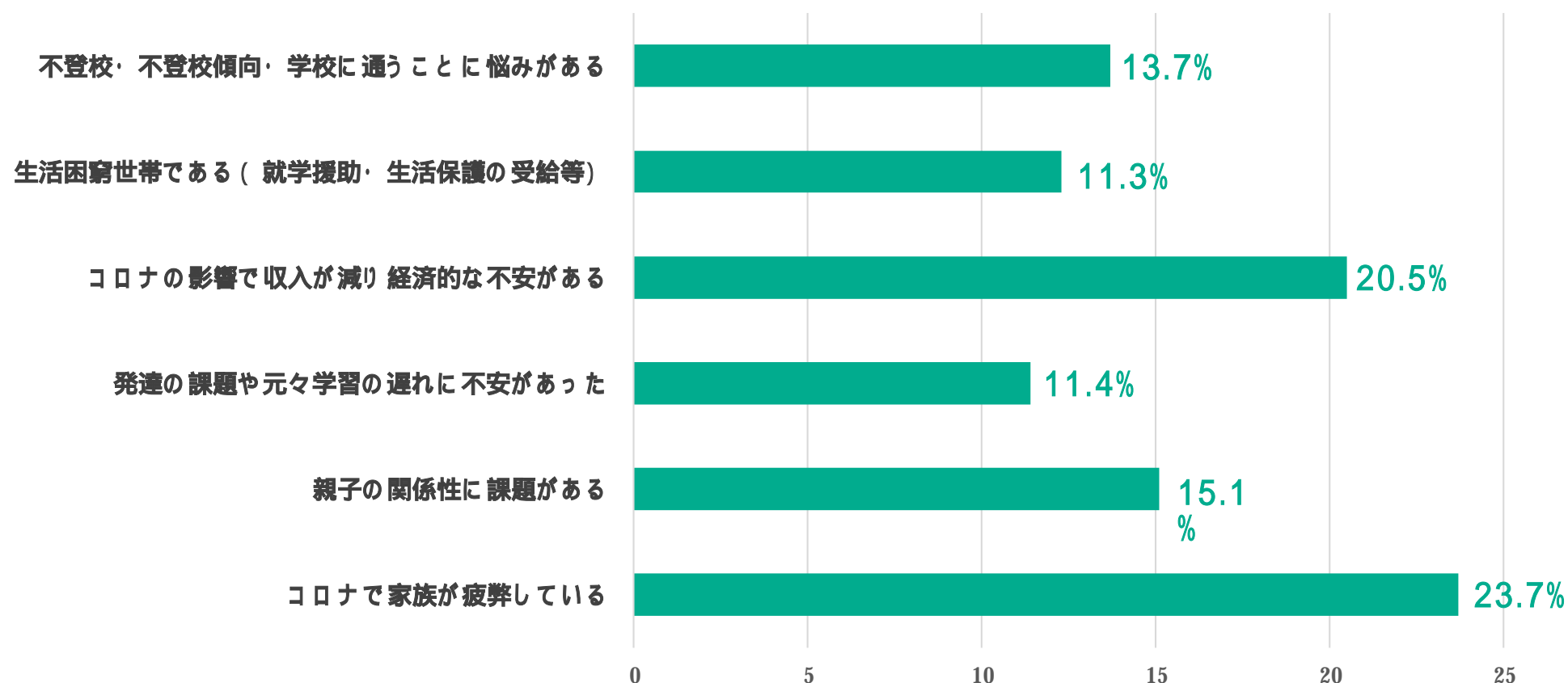
日本全国×モロッコ サハラ砂漠(OnlineTrip)



モロッコのサハラ砂漠とリアルタイムでオンライン接続し、暮らしや文化について学んだり、現地の景色をみることができる「学べる世界旅行プログラム」の様子。

これまで機会が届きにくかった子どもたちにアクセスできる機会にもなっている

カタリバオンラインのユーザー(保護者)アンケートによると、
一定数のユーザーはなんらかの困難さを抱えている家庭で、
さらにコロナによって経済的・精神的不安を抱えた困窮世帯の割合も一定数ある



* 5/20~5/22実施 カタリバオンライン保護者アンケート(回答者219名)より

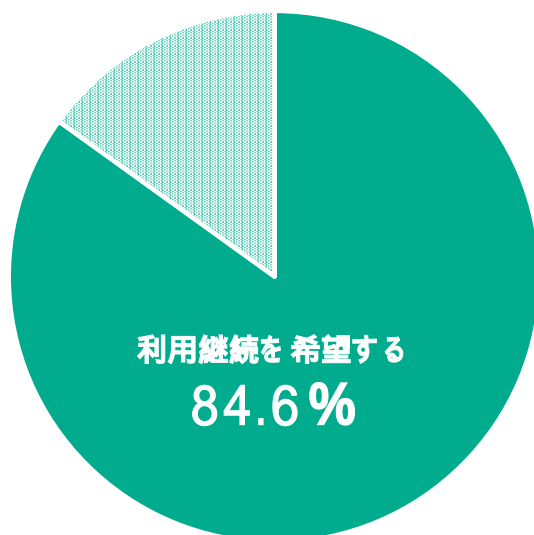
これまで機会が届きにくかった子どもたちにアクセスできる機会にもなっている

学校が再開してもカタリバオンラインの利用を継続したい世帯は **84.6%**

平日日中も利用し、学校ではなくカタリバオンラインに参加させ続けたいという家庭が

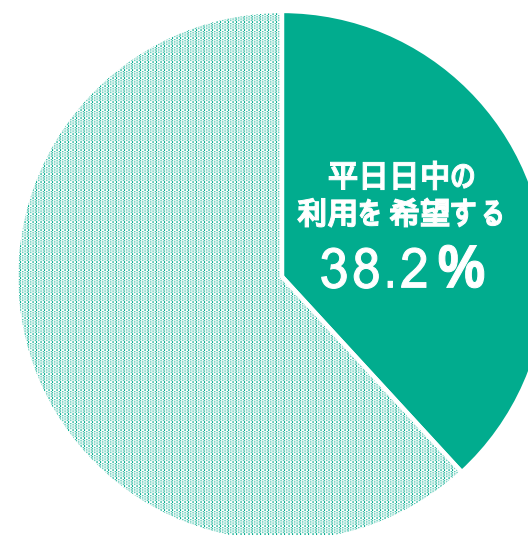
38.2% もいることから、不登校の子どもたちからのニーズは高い

休校解除後もカタリバオンラインの利用を
継続したいと思いますか？



■ 希望する ■ 希望しない

学校が再開しても、
平日の日中の利用を希望しますか？



■ 希望する ■ 希望しない

* 5/20~5/22実施 カタリバオンライン保護者アンケート (回答者219名) より

これまで機会が届きにくかった子どもたちにアクセスできる機会にもなっている

カタリバオンラインの利用を継続したい保護者の声からは、 オンラインで子どもたちに伴走するサービスの必要性が強く感じられる

- 学校は行ったり行かなかったりの不登校気味なので学校・家以外の居場所がほしい。かといって遠方に送迎するのは難しいし、所属学校から離れたくない訳でもないで、家に居てオンラインで第三者と交流できるのは有り難いし子供には大変に大きな意味があると思います。何より子供が現在とても楽しんで利用しているので。(埼玉県)
- 国や自治体を巻き込んで、経済的な理由からフリースクールに通えない全国の不登校の子ども達数万人の受け皿となって欲しい。公立のオンラインスクールが日本にも必要だと思う。カタリバさんの、学習以外の楽しみ方で子ども達を引き込む方法は、今の不登校問題を解決出来ると感じた。学習支援だけでは子ども達は集まらない。また、自主性や楽しさを重んじる教育方法は、不登校の子ども達以外にも必要だと感じた。これからも貧困世帯に支援を届けて欲しいし、公立教育の拡充に一石を投じてほしい。(神奈川県)
- 時差通学の可能性が高くまた、すぐに全ての環境が戻り、友達と外に出て遊ぶことが出来るのか、またして良いものなのか不安がある。さらに、夏を越えればまた第2波が訪れて休校の可能性が高く、しばらく子供達を取り巻く環境には不安定な状況が続くと考えられ、カタリバで誰かと繋がれて、与えられ宿題プリントをこなす日々に刺激を与えて欲しいと思います。(東京都)
- 関西圏は21日にも緊急事態宣言は解除の方向だが、居住地の自治体は5月いっぱい休校を決めている。その後も、通常の授業が再開されるとは思えない。分散登校や、学年毎に時間を分けたり、クラスを半分に分けたり、これまでにない環境での新しい生活様式になる。その中で、これまでの「普通」の感覚しか持っていない子供達が、実際に「その時」を迎えた時に、相談したり、慰め合えたり、意見のできる場所の確保は欠かせないと思う。是非、継続して欲しい。(兵庫県)
- シングルマザーで貧困で、塾やお稽古に全く行かせておりません。この様な形で、いろいろな方と話せたり、学べる時間が大切だとおもいます。子供達も、早起きしてまた明日やりたいと、意欲に繋がっています。(埼玉県)
- 学校の環境がよくなく、クラスに盗みなども多発。子供は学校でディスカッションなどの体験をしたいが、そのような学習が望めるほど、先生方にも受け入れる余地がないので、カタリバオンラインの利用を続けたい。(埼玉県)
- カタリバオンラインを利用開始して1ヶ月と少しが過ぎ、もはや生活の一部になり学校が再開して利用できなくなることを子供達は寂しいと不安に思っています。今後第2派の心配もあり今まで通りの日常生活がおくれるかもまだまだ分からない状態ですが、カタリバがあると思えると心強く思えます。また平常時でも特に長期休暇中の子供の居場所としてサークルタイムやいろいろな体験、宿題消化学院等を提供して下さると大変助かります。どのような形であれ、せっかくオンラインで繋がれた大切な居場所になっているので今後も継続して利用できればと思います。(香川県)
- これから、ひとりでの時間が増えると思います。留守の間に勉強やサークル活動をオンラインを通じて、大人には見守りを、一緒に活動する仲間と楽しんでほしい。(東京都)
- 同世代と話せることで、休校中の不安定な精神状況から脱することができた。本人が楽しみにしている。(福井県)

* 5/20~5/22実施 カタリバオンライン保護者アンケート (回答者219名) より

オンラインを活用することで、これまでの社会教育が担ってきた役割をさらに拡張・充実することができる可能性を持っている

